

平成27年度 定例監査報告書

第1 監査実施日及び対象

実施日	監査対象課
平成27年10月21日	会計課、議会事務局
10月22日	企画財政課、秘書政策課 総務課、人事課、消防防災対策室
10月26日	税務課、収納課、市民窓口課 保険課、市民活動支援課、環境課
10月27日	福祉課、子育て支援課 長寿推進課、健康増進課、上水道課
10月28日	建設課、都市計画課 農林振興課、商工観光課、下水道課
10月29日	教育総務課、学校教育課 生涯学習文化課、敷島支所・双葉支所 図書館、スポーツ振興課

第2 監査の種別

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定例監査

第3 監査の場所

甲斐市役所 本館 理事者控室

第4 監査の方法

財務に関する事務の執行状況について、事前に監査資料の提出を求め、関係書類等を審査し、かつ、関係職員から執行状況の説明を聴取し質問を加える等の方法により、財務会計処理が法令等の定めるところに従って適正に行われているか、事務の執行が合理的かつ効率的に行われているかについて監査を実施した。

第5 監査の結果

財務に関する事務については、適正に処理されているものと認められた。
また、事務事業の推進にあたっては法令、条例、規則等の定めるところに従い、効果的な執行と管理が行なわれ、概ね良好に処理されていた。
なお、監査の結果は次の共通事項並びに個別事項のとおりであるが、監査時に気付いた事務処理上の軽易な事項については、その都度口頭で

指摘し改善を要請したので、記述を省略した。

審査意見

1 共通事項

- 委託や保守などの契約については、業務の内容、期間、重要性などを十分精査し、その必要性を見極められたい。
- 工事執行については、書類審査を行ったところ概ね良好に処理されていた。引き続き、執行規則等に基づく的確な書類整備と支払いの遅延などが起こらないよう適正な処理をされたい。
- 全体的に審査調書の差替え、訂正が目立つが、各調書は監査に付される書類であることを再認識し、各所属とも提出前の確認作業の精度を高めていただき締め切り後の差替え、訂正が無いよう注意されたい。

2 個別事項

【企画政策部】

- 秘書政策課
 - ・甲斐市の特産物の PR を積極的に行い、販売の促進及びふるさと納税への活用を図られたい。
 - ・広報誌及び HP については、市民の利便性を考え、内容の充実と操作の簡素化に努められたい。また、市長への手紙の処理結果を掲載するよう検討されたい。
 - ・第 2 次総合計画については、情報収集に努め、新たな施策を取り入れるなど、甲斐市のさらなる発展に繋がる計画づくりに努められたい。
- 企画財政課
 - ・新たな地方公会計制度への移行については、十分な研修を重ね、各担当部署の正確な情報に基づき構築されたい。
 - ・交付税の特例の終了、企業の撤退など、今後もますます厳しい財政運営が想定されるが、市民サービスの低下を招かないよう検証、検討を重ね、財政健全化に向けた取り組みに努力されたい。
 - ・甲斐市民バスの運行については、運行状況を検証のうえ今後の対応について検討されたい。

【総務部】

- 総務課
 - ・個人番号制度導入による業務については、正確な情報の収集に努め、システム構築を行われたい。また、市民からの問い合わせには丁寧な対応を心掛けられたい。
 - ・機構改革による新たな組織機構の確立については、総合戦略との整合性を図り、効果的、効率的な組織機構のあり方について検討されたい。

- ・コピー用紙などの消耗品の使用については、コスト意識の徹底を図り、無駄な消費をしないよう管理されたい。

○ 人事課

- ・第3次定員適正化計画の策定と定数の検討を行うとのことであるが、増加することが想定される再任用ポストの確保、また土木職等の専門職の安定した確保についても研究、検討し、職員が働きやすく・働きがいのある職場づくりに努められたい。
- ・職員の研修事業の促進による能力向上、厚生事業の推進による健康維持について引き続き努力されたい。

○ 消防防災対策室

- ・防災・減災の基本的考え方は、自治会単位に自助、共助を組織的に考え、訓練を行い災害に備えることが重要であり、その上で統一的な公助が必要となる。そのために、自治会を中心とした市民への適切な指導、補助を行い、自主防災組織の確立、強化を図られたい。
- ・今後、発生が懸念される災害に備え、引き続き防災設備及びシステムの構築、整備に取り組み、安心・安全なまちづくりの推進に努められたい。

【市民部】

○ 市民窓口課

- ・証明発行業務等の事務取扱い基準を定め、各支所の窓口業務の基準を統一化し、市民の利便性を図り、さらなるサービスの向上、事務の効率化に努められたい。
- ・個人番号制度については、関係各課との連絡を密にし、情報収集及び研修を行い、誤り無く作業を進められたい。

○ 税務課

- ・個人住民税特別徴収制度への周知を強化し、なお一層の普及を図られたい。また、普通徴収より特別徴収に変更した小規模事業主には、事務負担の増加を緩和できるよう特別徴収の特例納付制度について丁寧な説明をされたい。
- ・固定資産税については、償却資産の申告漏れが生じないよう事務の方法について検討されたい。課税資料については、納税者が納得して収めることができるよう、分かりやすい資料づくりに努力されたい。
- ・個人番号制度の導入による事務の変更については、情報収集と研究を重ね効率的な準備を進められたい。

○ 収納課

- ・広報等により期限内納付を促しているが、さらに納税者の意識を高め、自主納付

率を向上させるような対策を検討されたい。

- ・口座振替を推奨し一定の効果を上げているが、さらなる推進を図り、収納率の向上に努力されたい。
- ・不納欠損については、引き続き関係課と連携し、滞納者の状況調査を行い、該当者の現状を把握し、適切な処理に努められたい。

○ 保険課

- ・国民健康保険税は、全県的に他の税目に比べ収納率が低くなる傾向にある。収納課と連携し、一層の収納率向上に努められたい。
- ・関係課と連携を密にし、特定健診の受診率向上、保健指導の充実等による健康維持により医療費の抑制を図られたい。

【生活環境部】

○ 市民活動支援課

- ・温泉施設の指定管理については、28年度より新たに募集を行い、契約を締結することとなるが、その効果や問題点を検証し、実効性のある制度運営を図られたい。また、温泉使用料の値上げについては、利用者への周知を図られたい。
- ・防犯灯のLED化に伴い、各自治会に設置箇所、電気料の変更が起きることが想定される。事前に説明会等を行い、地域住民の理解を得るよう努力されたい。
- ・住宅新築資金等貸付事業の償還業務については、借受人の高齢化、世代交代等により交渉が困難な状況となっているが、引き続き未済額の縮減に努力されたい。

○ 環境課

- ・バイオマス産業都市推進事業については、国の認可を受けるべく最善の努力をされたい。また、事業の推進に伴い必要とする専門知識のレベルも一層高くなると思われる。研修などにより職員の能力向上を図られたい。
- ・甲斐市災害廃棄物処理基本計画の策定については、慎重に行われたい。
- ・ごみの発生抑制、減量化及び資源化に向け、市民、事業者、行政の協働により、引き続き、環境保全に取り組まれたい。

○ 敷島支所（市民課・地域課）

- ・適切な施設の維持管理に努められるとともに、今後も引き続き地域住民へのサービス向上に努められたい。
- ・地中熱利用については、当初設計の予定数値と現在の効果数値を比較検証し、次の導入の際に参考できるような資料を作成されたい。

○ 双葉支所（市民課・地域課）

- ・適切な施設の維持管理に努められるとともに、今後も引き続き地域住民へのサー

ビス向上に努められたい。

【福祉健康部】

○ 福祉課

- ・毎年、生活保護世帯は確実に増加し、その傾向が続くことが想定される。近年、他市において生活保護費の不正受給も発生しており、公平性を確保するためにも、受給者の生活実態の把握に努め、適切な指導及び自立支援に取り組まれない。生活保護は自立を助長するための保障であることを再認識し、受給者が生活保護に依存することのないよう制度の趣旨を周知されたい。
- ・社会福祉協議会経営改善計画は確実に推進し、地域福祉の中核を担う協議会として経営安定化を図られたい。
- ・臨時福祉給付金の支給業務については、通知書を受け取っても放棄あるいは紛失等により、申請書の提出が遅れている場合が想定される。市民への周知については、丁寧に粘り強く行われたい。

○ 子育て支援課

- ・指定管理者制度を採用した竜王西保育園については、常に指定管理者と打ち合わせ等を行い、適切な助言、運営指導をされたい。
- ・民間保育所整備事業については、保護者や地域住民との意見交換を十分に行い、保育サービスのさらなる充実を図られたい。
- ・児童館に設置されている母親クラブが減少傾向にあるようだが、母親自身が多忙であり児童館を利用しているという状態を考え、今後のあり方について検討されたい。

○ 長寿推進課

- ・介護保険料の収入未済については、2年で時効となることを再認識し引き続き収納率向上に努められたい。
- ・地域包括ケアシステムの構築に向け、引き続き地域支援事業の充実を図り、高齢者が安心して住めるまちづくりに努められたい。
- ・高齢者の体力づくり、各地区での講座等の開催などにより、一次予防の充実を図り介護費用の縮減に努められたい。

○ 健康増進課

- ・第2次健康推進計画及び食育推進計画については、効果的かつ効率的に事業を推進されたい。また、食生活改善推進員の増加策を検討されたい。
- ・特定健診、予防接種等のさらなる受診率向上に努められたい。
- ・保健師の安定的な確保について、人事課との協議により対策を図られたい。

【建設産業部】

○ 建設課

- ・橋梁長寿命化推進事業については、限られた予算の中での対応となるが緊急性、安全性、事業効果等を十分考慮しての事業執行を図られたい。
- ・長塚第2踏切拡幅工事については、地元住民の長い間の要望であった。地元住民の要望を取り入れながら、安全な施設の構築に努力されたい。
- ・市営住宅については、市営住宅長寿命化計画に基づき、老朽化住宅の早期解体など適正な管理運営に努められたい。

○ 都市計画課

- ・道路整備については、誰もが利用しやすい道路環境を目標に生活道路の整備、改良を図っているが、市民にとっても非常に重要な事業であり、特に歩道整備は安全性の確保、渋滞緩和への期待など活力あふれる生活快適都市の目標とも一致すると思われる。引き続き効率的、効果的な事業推進に努められたい。
- ・まちづくり推進事業の葦崎都市計画区域内用途地域見直し等事業については、双葉地区における乱開発防止など甲斐市の将来に重要な事業である。関係組織との協議を行い、早期実現に向け努力されたい。
- ・社会資本整備総合交付金については、引き続き関連事業に効果的に充当し、有効活用を図られたい。

○ 農林振興課

- ・耕作放棄地は年々増加し、本市においても大きな課題となっている。この解消に向け事業を推進しているが、都会の人への利用者募集など解消方法の研究を重ね、有効な活用方法を確立されたい。
- ・クライנגアルテンについては、開設より10年が経過している。耕作放棄地解消、中山間地域への開発、都会との交流事業への効果を検証し、今後のあり方を検討されたい。
- ・松くい虫防除対策事業については、昇仙峡地域を除き縮小傾向にあるようだが、観光資源である景観を守りつつ、新たな防除策について研究、検証をされたい。

○ 商工観光課

- ・プレミアム商品券事業については、有効期限が12月31日までとなっている。使用率を100%に近づけられるよう、広報、HPなどを通じ市民に広く周知を図られたい。
- ・甲斐市ちいさな旅、ワインツーリズム、わくわくフェスタなど市民が交流し甲斐市がPRできるイベント事業について、さらに工夫を凝らし、甲斐市のイメージアップを図れるよう努められたい。
- ・甲斐市マスコットキャラクターについては、ゆるキャラグランプリ出場などによ

り市内外に対して知名度が上がってきている。今後も積極的にイベント等に活用し、甲斐市のPRを図られたい。

【上下水道部】

○ 上水道課

- ・工事検査における写真撮影については、撮影日時、検査員の顔が確認できるよう指導されたい。
- ・漏水調査を行い大きな効果を上げているが、引き続き有収率向上に努められたい。
- ・危機管理マニュアルを改訂し整備しているが、実際の職員全員で訓練を重ね、職員全員の危機管理意識の高揚を図られたい。

○ 下水道課

- ・公営企業会計への移行に向けたマッピングシステムの構築については、配管などの資産情報を精査し、誤りの無いよう最善を尽くされたい。
- ・地域し尿処理施設の老朽化対策は、下水道への切り替えが理想ではあるが、合併浄化槽設置も含め検討されたい。
- ・下水道事業については、多大な費用が投入されていることから、接続率の早期80%超過を目指し努力されたい。

【教育部】

○ 教育総務課

- ・学校施設については、大規模改修、トイレの洋式化、高木剪定などを計画的に行い、教育環境の維持に努力されているが、引き続き施設の充実に努められたい。
- ・竜王西小学校の借地については、地主と粘り強く交渉し、地価の下落に応じた借地料の設定や用地取得に向け努力されたい。
- ・学校HPについては、使用ソフトが旧式のため使いづらい状況となっているようである。使いやすい最新のHPの構築を検討されたい。

○ 学校教育課

- ・教育環境においては、学校差が生じないよう適切な指導、監督をされたい。また、快適な学習環境と安全性の確保に努め、引き続き児童生徒の学習意欲の向上に繋がる施策と教職員の指導に取り組まれたい。
- ・学校給食については、地産地消を基本に、衛生管理に万全を期し、安心、安全な給食の提供に努められたい。

○ 生涯学習文化課

- ・竜王中部公民館の老朽化に伴う新施設の整備事業は、中部公園整備事業において整備する新施設の補助金交付申請のための基本設計を含むものであるため、情報

収集に努め構築されたい。また、ふれあい文化館の運営については、指定管理者の更新時期であり、適切な選定評価を行い、指導、監督に努められたい。

- ・小中学校の音楽祭、文化祭など積極的な取り組みは評価できる。さらに地域住民の参加を促すようなイベントや講座を企画し、市の文化活動の発展に努められたい。
- ・島上条大庭遺跡の発掘に伴い、現地説明会を開催している。今後も貴重な資料の保存、展示に努め、大いにPRされたい。

○ スポーツ振興課

- ・玉幡公園総合屋内プールの改修工事については、建設当初の施工方法・建築部材についても再度検証し、基本的に再検討されたい。
- ・チャレンジデーについては、敗れたとは言え前回比0.7ポイントアップは非常に評価できる。引き続き市民のスポーツ推進に努められたい。

○ 図書館

- ・図書館資料の有効利用と利用者の利便性を図るため、館内照明のLED化の早期完了と甲斐市図書館情報ネットワークのさらなる機能充実に努められたい。
- ・持ち出し対策等を徹底し、引き続き不明図書防止に努められたい。
- ・双葉ふれあい文化館で上映される映画『じんじん』の成功及び『明治維新を創った男 山縣大弐伝』の早期完売に向け引き続きPRに努められたい。

【会計課】

○ 会計課

- ・出納事務については、慎重かつ適切な審査事務による予算執行管理に努められたい。
- ・工事検査については、保管資料特に証拠書類の整備、成績評定については、担当職員、施工業者の能力向上に繋がるような指導・助言に努められたい。
また、評価点数が高得点の施工業者への表彰等については、施工業者にとってもさらなる技術向上への励みになると思われるので引き続き実施されたい。

【議会事務局】

○ 議会事務局・監査委員事務局

- ・HPのリニューアル、対話集会など議会の情報発信に努められているが、引き続き開かれた議会運営に尽力されたい。
- ・監査委員事務局については、さらなる監査の充実に努められたい。

平成 27 年 11 月 26 日

甲斐市代表監査委員 田中 寿雄

甲斐市監査委員 望月 寛一

甲斐市監査委員 藤原 正夫